

【資料説明】

選手名 菅 原 泰 雄

出身 旧昭和町

球歴 金足農業高校から東京鉄道管理局（現JR東日本）に進み、選手として活躍。第二十八回都市対抗野球兼社会人日本選手権大会に出場し、熊谷組補強選手として全国優勝。展示資料はその際の資料（ご家族からの提供）。その後、金足農業高校野球部監督として後進の育成に努め、県軟式野球連盟顧問、県野球協会顧問等を歴任。旭日単光章（スポーツ振興功労）受賞。

賞

東京都代表

京都代表
熊谷組野球部

貴チームは第二十八回都市対抗野球
兼社会人日本選手権大会で優勝し
ました
ここに黒獅子旗並に優勝杯を贈りその
栄誉をたたえます

昭和三十二年八月

日本社会人野球協会 会長 宮原 清
毎日新聞社 社長 本田 親男





初優勝した熊谷組チーム

後列右から高遠、山之口、森永、皆原、吉田、藤崎、古田、島津、本田、秋山、竹谷、竹中、中野、竹之内、篠原、時間
前列右から小林、中村、螺良、三谷、曲渕、山田、大沢、秋山、野崎

黒獅子旗18年ぶりに東京へ（熊谷組）
第28回都市対抗野球大会から